

全一般愛知地本

発行

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部 = 煤本國治
住所:名古屋市熱田区沢下町9-3
労働会館本館405

われわれは最後まで闘うぞ!

日本アクリル争議

ダウ・ケミカルの横暴は許さない!

日本アクリル化学の解散・解雇事件の最終責任は、米国ダウ・ケミカルにあります。ダウ・ケミカルは多国籍企業で世界第2位の総合化学メーカーです。ベトナム戦争では猛毒であるダイオキシンを製造し供給、この戦争に手を貸したのがダウ・ケミカルをはじめとする「アメリカの化学会社」です。このベトナムにおけるダイオキシン被害は四百万人以上の人が後遺症の病やガンに侵され、生まれてきた子供の多くが奇形変異



に苦しんでいます。ダウ・ケミカルなど化学薬品企業は被害者に補償もせず謝罪も一切行わず、化学兵器を使用したの攻撃についての反省の意思も示そうとはしていません。ベトナム戦争後に、ダイオキシンの残りの多くが、日本全国の国有



林に埋められていると言います。沖縄でも被害が報告されています。

こうした企業が、日本アクリルを買収し、儲けたあげく老朽化したからと言って、工場閉鎖・会社つぶしをしてきたのです。不当労働行為をテコに会社解散・首切りを強行し、労働組合の基本権まで踏みにつじり、偽情報でだましたうえで労使事前決定約款までも無視、まともな交渉もせず、「ウソと偽り」で、会社の閉鎖・解散を決定し、争議になったのです。

「不法な手順での会社解散・解雇」有効と認定した名古屋地裁の暴挙は許されない

勝手な言い分での会社解散は、会社の自由権ではありません。ダウ・ケミカルのアクリル争議はこのことを問うものです。

私たちは、2月24日名古屋高裁へ控訴し最後まで闘い抜く決意です。また、東京都労働委員会でダウ・ケミカルジャパンと日本アクリル経営陣の不法で不当労働行為を前提にした解散・首切りは絶対に許さない断固とした姿勢で臨みます。

今後も、わたしたちは愛労連をはじめ全国の仲間と訴え、支援の輪を広げて争議の勝利解決に向けて頑張っていく決意です。

(日本アクリル争議団)



名駅で賃上げアピール!

23 国民春闘・全国統一行動日の3月9日(木)、愛労連は名駅で宣伝行動を行いました。

18時45分から名古屋駅前をデモ行進、「大幅賃上げ」「最賃千五百円」をコール、沿道からも「給料上げてほしい」などの声が聞かれ注目されました。

統一行動の最後は近くの

創和グループ労働組合結成!

わたしたちの全労連・全国一般労働組合愛知地方本部に新しい支部が結成されました。

3月9日(木)に当該組合役員と地本委員長・書記長で結成通知(裏面掲載)を行いました。

創和グループは6つの法人会社と2つの個人会社を傘下におくグループであり、理美容店を主に塾の経営なども行っているグループです。



「ウインクあいち」で決起集会を。集会では8人から回答状況やこれまでのたたかい、職場やくらしの実態などについて報



最後は、西尾議長の音頭で「愛労連、団結ガンバロー」で締めくくりました。(上写真)
(執行部 S)



告しました。全国一般愛知地本からは恒川書記長が報告を行いました。

3月25日(土)中央本部執行委員会
4月10日(月)地本対策会議
4月22日(土)あつた支部第12回定

今後の予定

期大会
4月27日(木)地本執行委員会
5月1日(月)第94回メーデー

新しい仲間が地本に参加しました。これからも組織拡大に組合の力を結集しましょう!
(U)

編集後記

2023年3月9日

創和グループ
代表 渡部行雄 様

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部
執行委員長 煤本國治
全労連・全国一般労働組合愛知地方本部創和グループ労働組合
執行委員長 小島史裕

労働組合結成通知書

記

貴社の益々のご発展に敬意を表します。

この度、創和グループ(株式会社菱和、株式会社三和、株式会社創和、有限会社YU-WA、株式会社創和ホールディングス、フレンズ・ホールディングス株式会社、ビー・キャスト、パートナーズ・カンパニー。以下「グループ」という)で働く労働者で全労連・全国一般労働組合愛知地方本部創和グループ労働組合(略称:全国一般創和グループ労働組合。以下「支部」という)を結成しましたのでご通知申し上げます。

全労連・全国一般労働組合は業種・産業にとらわれず、金属機械・電機・食品・金融・卸小売・運輸・建設・法律会計事務所・保育・清掃・自動車教習所・自治体関連職場など、様々な職場で働く仲間が結集しています。

私たち愛知地本、支部は憲法(28条)や労働組合法に基づき活動し、グループで働く者の雇用や権利を守り、職場環境の改善、労働条件の向上を目指します。併せて、グループの発展に向けての提案なども随時していきたいと考えていますのでよろしくお願ひします。

また、健全な労使関係を損なうことがないようにお願ひします。

以上